

名古屋大学の皆様が新丸山ダム工事現場を視察

令和 4年 4月27日

- 名古屋大学の学生の皆様45名が新丸山ダム工事現場を視察しました。
- 旧展望台では、工事の状況を見ながら事業説明し、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の取組について、AR（拡張現実）機器を使用し実際の現場に3Dモデルを重ね合わせて説明を行いました。



ARの画像イメージ

旧展望台よりダム工事現場を見ながら事業説明を紹介

DX（デジタル・トランスフォーメーション）※1の取組について、AR（拡張現実）機器を使用し実際の現場に3Dモデルを重ね合わせて説明

※1 DX（デジタル・トランスフォーメーション）とは、3Dデータとデジタル技術を活用して、建設業界の働き方を変革し、安全・安心で豊かな生活を実現します